

心理実践コース

- 「こころの学」を探求し、地域を支える人材を育てるコースです。
- 心理学を確かな学問として身につけ、同時に教室を離れた現場でも実践力を鍛えます。

《授業紹介》

コミュニケーション
心理学演習 コース基幹科目

柴田 健 教授(臨床心理学)



- 相手にとって心地よい話し方とはどのようなものなのでしょうか。この授業では、カウンセリングなどの対人支援の中で行われるコミュニケーションについて体験を通して学びます。
- まずはコミュニケーション技法の基礎理論についてじっくりと学びます。その後は話し手と聴き手を決めてロールプレイを繰り返し、会話の中で何が起きたのかを全員でディスカッションすることを通して援助的なコミュニケーションの技術について考えていきます。
- 1対1のコミュニケーションから始め、相手に溶け込む方法、相手の自信や可能性、資源を引き出す方法について体験していきます。授業終了後には少しだけ友人や家族との会話が変わっているかもしれません。

学生の声

- ・コミュニケーションや会話についての意識が変わりました。
- ・授業すべてが目から鱗の連続でした。
- ・もっとじっくりやりたかった。



コースの特色

基礎から実践まで体系的な学習

本コースでは、人間の心の働きに関心を寄せ、心理学の幅広い領域について基礎的理論、実験や統計法、面接の基本技法などを体系的に学び、それらを応用できる力を育てます。

「こころの学」を携えて地域へ

本コースでは、積極的に地域に出かけ、フィールド調査や活動を通して、心理学的援助を必要とする人々を深く理解する態度を育てます。

地域を支える 「こころの専門家」の養成

本コースでは、ここでの学びを通して地域を支えるこころの専門家を育成します。

日本心理学会が発行する「認定心理士」資格が取得できます。日本臨床心理学会が発行する「臨床心理士」資格取得に必要な大学院を目指すための基礎知識や技術が習得できます。



視線追跡装置を使った実験



心理学基礎実験の様子



教育心理学実習の中での
小学校児童とのふれあい